令和３年度　社会福祉法人来夢　事業報告

〈基本理念〉

互いを思いやり　安心して　ともに生きる

１　互いをかけがえのない存在として、思いやりと助け合いの精神

を大切にします。

２　ともに生きるという理念のもと、自由な自己実現を願い、共生

社会の実現に貢献します。

３　安心・安全をコンセプトに、参画・協働・連携して、多角的な

視点により事業を展開します。

Ⅰ　法人運営

１　事業概要

令和３年１月２１日に東三河広域連合より法人設立の認可を得て、令和３年４月より３か所の生活介護事業と共同生活援助事業を開始しました。提供する福祉サービスの質の向上並びに事業経営の透明性の確保を図り、もって地域福祉の推進に努められるように初年度をスタートさせましたが、「新型コロナウイルス」という世界的な感染爆発を起こし、いまもって終息していないウイルスに、生活介護事業所が２度の感染による対応に迫られるなど、１年間に渡って工夫・苦慮して活動を継続するなど、対処しながら活動した年度でした。

２　成果と課題

　新型コロナウイルス感染に対する対応に迫られた１年間でしたが、利用者活動の充実、相談支援事業所の開設等をおこないました。

今後は、特定非営利活動法人から引き継いだ法人の基盤拡充と利用者ニーズに基づく中長期計画を策定して施設整備に取り組むことが課題となります。

（１）利用者活動の充実

利用者の主体的な活動の充実を図るために、書道展等の開催や各生活介護事業所に「利用者自治会」を設け、活動を支援しました。

①書道展の開催

②らいむまつりのリモート開催

③自治会の設置

（２）相談支援事業所　サポートらいむの開設

新たな事業として利用者の利便性と地域における福祉ニーズに応えるため、令和４年２月に相談支援事業所を開設しました。

（３）委員会活動

事業所が豊橋市内に点在する中、法人・事業所の多岐にわたる課題の取り組みや連携を強化するために「危機管理委員会」「人財育成委員会」「人権擁護委員会」を設け、防災、安全衛生、人財育成、広報、虐待防止、利用者・職員支援等の共通する課題に対して一体的に取り組みました。

３　評議員会・理事会の開催状況

（１）評議員会

|  |  |
| --- | --- |
| 開催時期 | 議決・報告事項 |
| 第１回  令和３年  ６月４日 | 第１号議案　令和２年度資金収支計算書の承認について  報告事項１．令和２年度事業報告について  　　　　２．理事長及び業務執行理事の職務執行状況の報告 |
| 第２回  令和４年  ３月２５日 | 報告事項１．令和４年度事業計画について  　　　　２. 令和４年度資金収支予算について  　　　　３．特定非営利活動法人来夢について |

（２）理事会

|  |  |
| --- | --- |
| 開催時期 | 議決・報告事項 |
| 第１回  令和３年  ５月２８日 | 第１号議案　令和２年度事業報告について  第２号議案　令和２年度資金収支計算書の承認について  第３号議案　令和３年度第１回評議員会の招集について  報告事項１．理事長及び業務執行理事の職務執行状況の報告 |
| 第２回  令和３年  １２月１１日 | 第１号議案　サポートらいむ開設による拠点区分予算計上について  第２号議案　令和３年度第１次資金収支予算について  第３号議案　経理規程の一部改正の承認について  第４号議案　就業規程の一部改正の承認について  第５号議案　臨時職員就業規程の一部改正の承認について  報告事項１．相談支援事業所開設進捗状況について  　　　　２. 理事長及び業務執行理事の職務執行状況の報告  　　　　３．令和３年度予算における予備費使用について  　　　　４．土地、建物譲渡の件について |
| 第３回  令和３年  １２月２０日 | 第１号議案　令和３年度第２次資金収支補正予算書の承認について  報告事項１．日本財団との契約について |
| 第４回  令和４年  ３月１１日 | 第１号議案　就業規程の一部改正について  第２号議案　臨時職員就業規程の一部改正について  第３号議案　給与規程の一部改正について  第４号議案　経理規程の一部改正について  第５号議案　令和４年度事業計画について  第６号議案　令和４年度資金収支予算について  第７号議案　評議員会の招集について  報告事項１．理事長及び業務執行理事の職務執行状況の報告  　　　　２．特定非営利活動法人来夢について  　　　　３. 令和３年度予算の予備費使用について |

４　監査

（１）監事監査

令和３年５月２６日に法人の監事２名による監査を実施し、適正に執行されていることが確認されました。

（２）社会福祉法人指導監査

令和３年度の指導監査は、コロナ感染対応により提出文書に対する審査（監査）が実施され、指摘事項はありませんでした。

（３）障害福祉サービス事業所実地指導・監査

令和３年度は実施されませんでした。

５　経営会議等の開催状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 会議・委員会 | 開催数 | 人数 | おもな内容 |
| 経営会議 | １２回 | ７人 | ・法人経営、事業所の運営に関すること  ・特定非営利活動法人解散と清算処理について  ・人事、体制に関すること  ・理事会・評議員会の開催について  ・事業用地の取得の検討について  ・規程、要綱の整備について  ・危機管理・人財育成・人権擁護委員会に関すること  ・相談支援事業所開設について  ・新型コロナウイルス関連について |
| 運営会議 | １２回 | １１人 | ・事業所の運営に関すること  ・利用者支援全般に関すること  ・行事全般について  ・危機管理・人財育成・人権擁護委員会に関すること  ・職員の研修・育成に関すること  ・新型コロナウイルス関連について |
| 危機管理委員会 | ４回 | ９人 | ・委員会のあり方、運営、活動内容の検討、確認  ・安全運転管理、安全衛生委員会要綱の整備、確認  ・事業所内外の安全確認と耐震対策の検討  ・労働安全衛生管理状況表のチェック、確認  ・防災・感染対策について  ・連絡網の確認  ・利用者健康診断について |
| 人財育成委員会 | ８回 | ９人 | ・委員会のあり方、運営、活動内容の検討、確認  ・要綱の整備、確認  ・個人情報同意一覧表の確認  ・ホームページの更新・ブログについて  ・ＳＮＳの開設の検討  ・らいむまつりの検討、確認  ・法人おたよりについて |
| 人権擁護委員会  （虐待防止委員会） | ３回 | ９人 | ・委員会のあり方、運営、活動内容の検討、確認  ・人権擁護規程、虐待防止・身体拘束適正化検討  ・委員会要綱、ハラスメント防止規程の検討、確認  ・利用者自治会の発足、検討について  ・クラブ活動について  ・職員活動（職員親睦会等）の検討、確認 |

※アクシデント・インシデントレポートの検証

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業所 | レポート | 件数 | おもな内容・解決策等 |
| つばさ  工房 | インシ  デント | １件 | ・体力作りの歩行中、拾った石にこだわり道路反対側に飛び出す。→石にこだわっているときは、職員２名で対応する。 |
| アクシ  デント | ２０件 | ・歩行中、利用者が側溝に足を踏み外す。→歩行時は、車通行時の立ち止まりと声かけに加え、利用者の足元にも気を配る。  ・他の利用者への行動を促す声かけに反応してつき飛ばし行為にいたる。→声かけするときは、声のトーンや状況に注意を払う。 |
| よつば  工房 | インシ  デント | １０件 | ・排泄支援にこだわる利用者をトイレまで座っていた椅子を押して行く。→障害特性を理解して支援する。転倒によるけがを予測する。 |
| アクシ  デント | ３４件 | ・歯みがき支援時、口内の食べ残しとともに服用した錠剤を吐き出す。→口内を確認してから歯みがき支援を行う。  ・特定の利用者へのこだわりが強く、顔をひっかく行為がある利用者への対応。→イライラしている場合は情報共有する。距離を取り、職員が視界を遮る、間に位置するように対応する。 |
| 実結の森 | インシ  デント | ６件 | ・椅子に座っていて（発作のため）前屈して左ひじを机にぶつける。→常に発作がある利用者との認識をもち支援すること、発作後の対応が大切です。 |
| アクシ  デント | ６件 | ・他害（つねる等）のある利用者が近くで休憩していた利用者をつねる。→仲間との距離や本人の（手の）動きに注意する。 |
| 来夢の家 | インシ  デント | １件 | こだわりとも考えられる特定の利用者の腕をつかむことについて。→慌ただしさがストレスとなり、利用者の腕をつかんでいる可能性もあるので、共有スペースにいる場合は見守りに注意する。障害特性と対応を検討する必要あり。 |
| アクシ  デント | １０件 | 就寝中に一時覚醒したときにトイレを利用（職員が介助）して転倒、打撲・裂傷したこと。→利用者は普段から足元が不安定であり、睡眠導入剤を服用してふらつき易い状況であった。支援者は移動介助、安全確保の意識を再確認すること。 |
| サポート  らいむ | インシ  デント | ０件 |  |
| アクシ  デント | ０件 |  |

※県・市に報告した事故はありませんでした。

６　職員研修

（１）内部研修

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 回 | 実施日 | 内容 | 講師・係等 | 対象者 |
| １ | ５月２１、２５、２７日 | ミニ講座（なんで支援会議するの？） | 法人職員 | 生活介護支援会議参加職員 |
| ２ | ６月２日 | 利用者支援の基本姿勢① | 法人職員 | ＧＨ支援会議参加職員 |
| ３ | ８月１８日 | 利用者支援の基本姿勢① | 法人職員 | 生活介護支援会議参加職員 |
| ４ | ９月１５日 | 利用者支援の基本姿勢② | 法人職員 | 生活介護支援会議参加職員 |
| ５ | １０月６日 | 利用者支援の基本姿勢② | 法人職員 | ＧＨ支援会議参加職員 |

（２）外部研修

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 回 | 実施日 | 内容 | 団体・講師等 | 対象者 |
| １ | ８月２０日 | 第３２回全国グループホーム研修会（オンライン） | 日本知的障害者福祉協会 | 生活支援員１名 |
| ２ | ９月２日 | 施設職員口腔ケア研修会（オンライン） | 愛知県歯科医師会 | 生活支援員１名 |
| ３ | ９月８日～１１月１７日（全５日） | 相談支援従事者初任者研修 | 愛知県社会福祉協議会 | 生活支援員１名 |
| ４ | ９月３０日 | 困難事例対応研修（オンライン） | 愛知県知的障害者福祉協会 | 生活支援員１名 |
| ５ | １０月６日～７日 | 全国知的障害関係施設長会議（オンライン） | 日本知的障害者福祉協会 | 正規・嘱託職員 |
| ６ | １０月１７日 | 施設職員口腔ケア研修（オンライン） | 愛知県歯科医師会 | 生活支援員１名 |
| ７ | １０月１１～２６日（全４日） | 強度行動障がい支援者養成研修（基礎・実践） | ホットラインワールド | 生活支援員２名 |
| ８ | １０月１１日～１２日 | 強度行動障がい支援者養成研修（基礎） | ホットラインワールド | 生活支援員３名  看護師１名 |
| ９ | １０月１５日～３１日 | 日中活動支援部会全国大会秋田大会（オンデマンド配信） | 日本知的障害者福祉協会 | 全職員 |
| 10 | １１月５日 | 相談支援従事者初任者研修（インターバル研修） | ほっとぴあ | 生活支援員１名 |
| 11 | １１月７日 | 障がい者生活支援チーム研修（オンライン） | 愛知県社会福祉士会 | 管理者１名 |
| 12 | １１月１２日 | 安全運転管理講習 | 愛知県公安委員会 | 生活支援員１名 |
| 13 | １１月２１日～２８日 | わかりやすい自閉症基礎講座（アーカイブ視聴） | あいち発達障害者支援センター | 全職員 |
| 14 | １２月５日 | ボッチャ競技審判養成研修 | 愛知県社会福祉協議会 | 生活支援員１名 |
| 15 | １２月８日 | サービス管理責任者更新研修（オンライン） | 愛知県 | 管理者１名 |
| 16 | １月２５日 | ソーシャルワーク研修（オンライン） | 愛知県知的障害者福祉協会 | 生活支援員２名 |
| 17 | １月２７日～  ２８日 | 全国知的障害福祉関係職員研究大会（オンライン） | 日本知的障害者福祉協会 | 全職員 |
| 18 | ２月１４日 | 権利擁護研修会  （オンライン） | 愛知県知的障害者福祉協会 | 役職職員 |
| 19 | ２月２２日 | 強度行動障害者支援者応用研修 | 愛知県 | 生活支援員１名 |
| 20 | ３月４日 | リスクマネジメント研修（オンライン） | 名古屋市知的障害者福祉施設連絡協議会 | 役職職員４名 |

７　職員の健康管理等

「安全衛生委員会及び健康・保健衛生に関する要綱」にそって対応しました。

（１）健康診断の実施

全職員が定期健康診断を受診しました。再検査等の指摘を受けた職員に対しては個々に対応しています。

（２）メンタルヘルスの対応等

メンタルヘルス不調を未然に防止するため、適時の職員面談を実施しました。また厚生労働省が提供する「こころの耳（職場のストレスセルフチェック）」を利用して、職員によるセルフチェックの機会を設け支援しました。

（３）労働災害

人数：２名

内訳：利用者をかばい転倒して腰を打撲し、腰椎を骨折する。

　　　　　昼食用の汁物を加熱中、沸騰により弾け飛んだ蓋で目の周囲を打撲する。

８　利用者の健康管理等

利用者の健康管理等のため、健康診断の実施や感染症対策等をすすめました。

（１）健診および診察

（２）感染症について

①インフルエンザ等の感染症対策

・事業所内の換気・空間除菌の実施

・手洗いの励行、アルコール消毒、お茶の飲用等

②新型コロナウイルス感染対策

・ＰＣＲ検査、簡易抗原検査の実施

・新型コロナウイルスワクチン接種の支援（大規模会場接種、嘱託医接種）

③新型コロナウイルス感染による事業所の休業・自粛等

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 回 | 事業所 | 期間 | 休業・自粛 |
| １ | 実結の森 | ６月２日（水）～６月４日（金） | 休業（家庭支援実施） |
| ２ | 実結の森 | ２月９日（水）～２月１４日（月） | 休業（家庭支援実施） |

９　第三者評価

令和３年度は、第三者評価を受審した事業所はありませんでした。

１０　苦情解決

令和３年度は、苦情解決に該当する事案はありませんでした。

Ⅱ　事業所運営

つばさ工房（生活介護事業所）

１　事業概要

障害者の方に対して、食事及び排泄の介護や日常生活に必要な機能の維持向上を目的とした各種の機会の提供、その他レクリエーションなどの活動をとおして安定した日常生活と社会参加への支援を行います。また、地域のさまざまなサービス機関との連携の他、事業所での活動や地域での生活に必要な情報の提供及び助言等の支援を行います。【対象者：１８歳以上の障害者、定員２０名】

２　実施内容

利用者が安心して生活・活動できるように、障害特性や個性に配慮して個別支援計画を作成し、計画に基づいて必要な支援を行いました。

（１）生活支援

障害特性やストレングスに応じ、プライバシーに配慮して、食事、排泄、更衣、移動等及び挨拶・整容等の日常生活支援を行いました。

（２）社会活動支援

楽しく活動できるように環境を整え、地域生活に必要なルール、マナー等を毎日の活動の中で身につけられるよう支援しました。

（３）作業活動支援

働く喜びを体感するため、個々の希望、適性を考慮して生産活動に参加する機会を提供しました。

（４）健康支援

健康状態の把握や感染症対策に努め、体調変化に細やかに応じられるように家庭等と連携を図りました。事業所内の消毒や加湿空気清浄機の活用、熱中症対策、次亜水噴霧器による外部からのウイルス侵入を防ぐ等、疾病予防に努めました。

（５）その他の活動支援

①パン教室・調理実習　　②エアロビクス・レクリエーション

③自治会活動　　④クラブ活動　　⑤送迎支援

（６）おもな行事

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 月 | 活動内容 | 月 | 活動内容 |
| ４月 | 花見 | 10月 | らいむまつり |
| ５月 | 春の遠足 | 11月 | ドライブ外出（みかん狩り） |
| ６月 |  | 12月 | 作品展見学、クリスマス会、大掃除 |
| ７月 | 七夕飾り、書道展見学 | １月 | 初詣、書初め展見学、健康診断、  新年会・成人を祝う会 |
| ８月 | 夏祭り |
| ９月 |  | ２月 | 節分豆まき、梅花見 |
|  | | ３月 | 花見 |

３　成果と課題

（１）新型コロナウイルス感染防止対策に留意しながら、一人一人に応じた活動が提供できました。

（２）利用者の主体的な活動を支援するために、自治会活動を開始しました。

４　職員研修

※研修の実施状況は、「法人事業報告　６　職員研修」を参照ください。

５　福祉実習、ボランティア受け入れ

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
| 実習生 | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ |
| ボランティア | ０ | ２ | ０ | ２ | ０ | ０ | ２ | ０ | ２ | ０ | ０ | ０ |

６　防災訓練

地震、暴風雨等の自然災害対応、火災、不審者対応等の防災に備えるため、毎月１回の訓練を実施し、防災意識を高められるよう努めました。

７　苦情解決

令和３年度は、苦情に該当する事案はありませんでした。

８　虐待防止

令和３年度は、虐待に該当する事案はありませんでした。

９　利用状況

（１）事業所利用状況　　　　　　　　　　　　　　　　（年間１日平均利用者数：14.8）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
| 利用者数 | 15 | 15 | 15 | 16 | 16 | 16 | 16 | 16 | 16 | 16 | 16 | 16 |
| 開所日数 | 22 | 23 | 22 | 23 | 23 | 22 | 23 | 22 | 23 | 23 | 20 | 23 |
| 延べ利用者数 | 309 | 319 | 315 | 336 | 334 | 338 | 354 | 338 | 349 | 339 | 308 | 345 |
| 1日平均 | 14.0 | 13.9 | 14.3 | 14.6 | 14.5 | 15.4 | 15.4 | 15.4 | 15.2 | 14.7 | 15.4 | 15.0 |

（２）利用者の状況

・年齢別（令和４年３月３１日現在）　※平均：３１．９歳

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年齢 | １８～１９ | ２０～２９ | ３０～３９ | ４０～４９ | ５０以上 | 計 |
| 男 | ３ | １ | ３ | ２ | ０ | ９ |
| 女 | ０ | ２ | ４ | ０ | １ | ７ |
| 計 | ３ | ３ | ７ | ２ | １ | １６ |

・障害支援区分別（令和４年３月３１日現在）　※平均：５．６

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | ３ | ４ | ５ | ６ | 計 | 重度・強度行動 |
| 男 | ０ | ０ | ４ | ５ | ９ | ７ |
| 女 | ０ | ０ | ３ | ４ | ７ | ３ |
| 計 | ０ | ０ | ７ | ９ | １６ | １０ |

よつば工房（生活介護事業所）

１　事業概要

障害者の方に対して、食事及び排泄の介護や日常生活に必要な機能の維持向上を目的とした各種の機会の提供、その他レクリエーションなどの活動をとおして安定した日常生活と社会参加への支援を行います。また、地域のさまざまなサービス機関との連携の他、事業所での活動や地域での生活に必要な情報の提供及び助言等の支援を行います。【対象者：１８歳以上の障害者、定員２０名】

２　実施内容

利用者が安心して生活・活動できるように、障害特性や個性に配慮して個別支援計画を作成し、計画に基づいて必要な支援を行いました。

（１）生活支援

障害特性やストレングスに応じ、プライバシーに配慮して、食事、排泄、更衣、移動等及び挨拶・整容等の日常生活支援を行いました。

（２）社会活動支援

楽しく活動できるように環境を整え、地域生活に必要なルール、マナー等を毎日の活動の中で身につけられるよう支援しました。

（３）作業活動支援

働く喜びを体感するため、個々の希望、適性を考慮して生産活動に参加する機会を提供しました。

（４）健康支援

健康状態の把握や感染症対策に努め、体調変化に細やかに応じられるように家庭等と連携を図りました。事業所内の消毒や加湿空気清浄機の活用、熱中症対策、次亜水噴霧器による外部からのウイルス侵入を防ぐ等、疾病予防に努めました。

（５）その他の活動支援

①パン教室・調理実習　　②エアロビクス・レクリエーション

③自治会活動　　④クラブ活動　　⑤送迎支援

（６）おもな行事

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 月 | 活動内容 | 月 | 活動内容 |
| ４月 | 花見 | 10月 | らいむまつり |
| ５月 | 登山の会、美化活動（５３０運動） | 11月 | ドライブ外出（みかん狩り） |
| ６月 |  | 12月 | 作品展見学、クリスマス会、大掃除 |
| ７月 | 七夕飾り、書道展見学 | １月 | 初詣、書初め展見学、健康診断、  新年会・成人を祝う会 |
| ８月 | 夏祭り |
| ９月 | 秋遠足 | ２月 | 節分豆まき、梅花見 |
|  | | ３月 |  |

３　成果と課題

（１）新型コロナウイルス感染防止対策に留意しながら、一人一人に応じた活動が提供できました。

（２）利用者の主体的な活動を支援するために、自治会活動を開始しました。

（３）新たに個別支援室を設けて、強度行動障害の方やこだわりの強い方への個別支援に活用できました。

４　職員研修

※研修の実施状況は、「法人事業報告　６　職員研修」を参照ください。

５　福祉実習、ボランティア受け入れ

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
| 実習生 | ０ | ０ | ０ | ２ | ４ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ２ | ０ |
| ボランティア | ２ | ０ | ２ | ０ | ０ | ２ | ０ | ２ | ０ | ０ | ０ | ０ |

６　防災訓練

地震、暴風雨等の自然災害対応、火災、不審者対応等の防災に備えるため、毎月１回の訓練を実施し、防災意識を高められるよう努めました。

７　苦情解決

令和３年度は、苦情に該当する事案はありませんでした。

８　虐待防止

令和３年度は、虐待に該当する事案はありませんでした。

９　利用状況

（１）事業所利用状況　　　　　　　　　　　　　　　　（年間１日平均利用者数：18.0）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
| 利用者数 | 19 | 19 | 19 | 19 | 19 | 19 | 19 | 19 | 19 | 19 | 19 | 19 |
| 開所日数 | 22 | 23 | 22 | 23 | 23 | 22 | 23 | 22 | 23 | 23 | 20 | 23 |
| 延べ利用者数 | 403 | 432 | 409 | 427 | 394 | 409 | 424 | 398 | 423 | 410 | 339 | 370 |
| 1日平均 | 18.3 | 18.8 | 18.6 | 18.6 | 17.1 | 18.6 | 18.4 | 18.1 | 18.4 | 17.8 | 17.0 | 16.1 |

（２）利用者の状況

・年齢別（令和４年３月３１日現在）　※平均：３７．０歳

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年齢 | １８～１９ | ２０～２９ | ３０～３９ | ４０～４９ | ５０以上 | 計 |
| 男 | ０ | ４ | ３ | ７ | ０ | １４ |
| 女 | ０ | １ | ２ | ２ | ０ | ５ |
| 計 | ０ | ５ | ５ | ９ | ０ | １９ |

・障害支援区分別（令和４年３月３１日現在）　※平均：５．０

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | ３ | ４ | ５ | ６ | 計 | 重度・強度行動 |
| 男 | １ | ２ | ６ | ５ | １４ | １１ |
| 女 | ０ | ３ | ０ | ２ | ５ | ２ |
| 計 | １ | ５ | ６ | ７ | １９ | １３ |

実結の森（生活介護事業所）

１　事業概要

障害者の方に対して、食事及び排泄の介護や日常生活に必要な機能の維持向上を目的とした各種の機会の提供、その他レクリエーションなどの活動をとおして安定した日常生活と社会参加への支援を行います。また、地域のさまざまなサービス機関との連携の他、事業所での活動や地域での生活に必要な情報の提供及び助言等の支援を行います。【対象者：１８歳以上の障害者、定員２０名】

２　実施内容

利用者が安心して生活・活動できるように、障害特性や個性に配慮して個別支援計画を作成し、計画に基づいて必要な支援を行いました。

（１）生活支援

障害特性やストレングスに応じ、プライバシーに配慮して、食事、排泄、更衣、移動等及び挨拶・整容等の日常生活支援を行いました。

（２）社会活動支援

楽しく活動できるように環境を整え、地域生活に必要なルール、マナー等を毎日の活動の中で身につけられるよう支援しました。

（３）作業活動支援

働く喜びを体感するため、個々の希望、適性を考慮して生産活動に参加する機会を提供しました。

（４）健康支援

健康状態の把握や感染症対策に努め、体調変化に細やかに応じられるように家庭等と連携を図りました。事業所内の消毒や加湿空気清浄機の活用、熱中症対策、次亜水噴霧器による外部からのウイルス侵入を防ぐ等、疾病予防に努めました。

（５）その他の活動支援

①パン教室・調理実習　　②エアロビクス・レクリエーション

③自治会活動　　④クラブ活動　　⑤送迎支援

（８）おもな行事

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 月 | 活動内容 | 月 | 活動内容 |
| ４月 | 花見 | 10月 | らいむまつり |
| ５月 | 遠足 | 11月 |  |
| ６月 |  | 12月 | 作品展見学 |
| ７月 | 七夕飾り、書道展見学 | １月 | 初詣、お楽しみ会、書初め展見学 |
| ８月 | 縁日 | ２月 | 節分 |
| ９月 | 遠足 | ３月 | 遠足 |

３　成果と課題

（１）新型コロナウイルス感染防止対策に留意しながら、一人一人に応じた活動が提供できました。

（２）利用者の主体的な活動を支援するために、自治会活動を開始しました。

４　職員研修

※研修の実施状況は、「法人事業報告　６　職員研修」を参照ください。

５　福祉実習、ボランティア受け入れ

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
| 実習生 | ０ | ０ | ０ | ０ | ３ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ２ | ０ |
| ボランティア | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ２ |

６　防災訓練

地震、暴風雨等の自然災害対応、火災、不審者対応等の防災に備えるため、毎月１回の訓練を実施し、防災意識を高められるよう努めました。

７　苦情解決

令和３年度は、苦情に該当する事案はありませんでした。

８　虐待防止

令和３年度は、虐待に該当する事案はありませんでした。

９　利用状況

（１）事業所利用状況　　　　　　　　　　　　　　　　（年間１日平均利用者数：14.3）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
| 利用者数 | 17 | 17 | 17 | 17 | 17 | 17 | 17 | 17 | 18 | 18 | 18 | 18 |
| 開所日数 | 22 | 23 | 22 | 23 | 23 | 22 | 23 | 22 | 23 | 23 | 20 | 23 |
| 延べ利用者数 | 319 | 306 | 309 | 328 | 318 | 321 | 330 | 321 | 329 | 336 | 291 | 352 |
| 1日平均 | 14.5 | 13.3 | 14.0 | 14.2 | 13.8 | 14.6 | 14.3 | 14.6 | 15.0 | 14.6 | 14.6 | 15.3 |

（２）利用者の状況

・年齢別（令和４年３月３１日現在）　※平均：４１．４歳

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年齢 | １８～１９ | ２０～２９ | ３０～３９ | ４０～４９ | ５０以上 | 計 |
| 男 | ０ | ４ | ２ | ３ | ２ | １１ |
| 女 | ０ | ０ | ２ | ２ | ３ | ７ |
| 計 | ０ | ４ | ４ | ５ | ５ | １８ |

・障害支援区分別（令和４年３月３１日現在）　※平均：４．７

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | ３ | ４ | ５ | ６ | 計 | 重度・強度行動 |
| 男 | １ | ４ | ２ | ４ | １１ | ５ |
| 女 | ２ | １ | ３ | １ | ７ | ２ |
| 計 | ３ | ５ | ５ | ５ | １８ | ７ |

来夢の家（共同生活援助事業所・短期入所事業所）

１　事業概要

障害者の方に対して、食事及び排泄の介護や日常生活に必要な機能の維持向上を目的とした各種の機会の提供、その他レクリエーションなどの活動をとおして安定した日常生活と社会参加への支援を行います。また、地域のさまざまなサービス機関との連携の他、事業所での活動や地域での生活に必要な情報の提供及び助言等の支援を行います。【対象者：１８歳以上の障害者、定員１４名】

２　実施内容

利用者が安心して生活・活動できるように、障害特性や個性に配慮して個別支援計画を作成し、計画に基づいて必要な支援を行いました。

（１）生活支援

障害特性やストレングスに応じ、プライバシーに配慮して、食事、排泄、更衣、入浴、夜間生活、移動等及び挨拶・整容等の日常生活支援を行いました。

（２）社会活動支援

四季折々のイベントを中心に楽しく活動できるように環境を整え、地域生活に必要なルール、マナー等を身につけられるよう支援しました。

（３）健康支援

健康状態の把握や感染症対策に努め、体調変化に細やかに応じられるように家庭等と連携を図りました。事業所内の消毒や加湿空気清浄機の活用、熱中症対策、次亜水噴霧器による外部からのウイルス侵入を防ぐ等、疾病予防に努めました。

（４）おもな行事

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 月 | 活動内容 | 月 | 活動内容 |
| ４月 |  | 10月 |  |
| ５月 | 端午の節句 | 11月 | ドライブ外出 |
| ６月 |  | 12月 | 冬至、クリスマス会、忘年会 |
| ７月 | 七夕、土用の丑 | １月 | 初詣、新年会 |
| ８月 |  | ２月 | 節分豆まき |
| ９月 |  | ３月 | ひな祭り |

　※誕生者該当月に誕生日会実施

３　短期入所事業　受け入れ実績

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
| 利用者数 | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | １ | ０ | １ | ０ | １ | ０ |

４　成果と課題

（１）新型コロナウイルス感染防止対策に留意しながら、一人一人に応じた活動が提供できました。

５　職員研修

※研修の実施状況は、「法人事業報告　６　職員研修」を参照ください。

６　福祉実習、ボランティア受け入れ

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
| 実習生 | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ |
| ボランティア | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | １ | ０ | ２ | ０ | ０ |

７　防災訓練

地震、暴風雨等の自然災害対応、火災、不審者対応等の防災に備えるため、毎月１回の訓練を実施し、防災意識を高められるよう努めました。

８　苦情解決

令和３年度は、苦情に該当する事案はありませんでした。

９　虐待防止

令和３年度は、虐待に該当する事案はありませんでした。

１０　利用状況

（１）事業所利用状況　　　　　　　　　　　　　　　　　（年間１日平均利用者数：13.6）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
| 利用者数 | 14 | 14 | 14 | 14 | 14 | 14 | 14 | 14 | 14 | 14 | 14 | 14 |
| 開所日数 | 30 | 31 | 30 | 31 | 31 | 30 | 31 | 30 | 31 | 31 | 28 | 31 |
| 延べ利用者数 | 416 | 420 | 415 | 426 | 411 | 415 | 423 | 410 | 406 | 403 | 378 | 426 |
| 1日平均 | 13.7 | 13.5 | 13.8 | 13.7 | 13.3 | 13.8 | 13.6 | 13.7 | 13.1 | 13.0 | 13.5 | 13.7 |

（２）利用者の状況

・年齢別（令和４年３月３１日現在）　※平均：４５．０歳

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年齢 | １８～１９ | ２０～２９ | ３０～３９ | ４０～４９ | ５０以上 | 計 |
| 男 | ０ | ０ | ０ | ８ | ２ | １０ |
| 女 | ０ | ０ | １ | ２ | １ | ４ |
| 計 | ０ | ０ | １ | １０ | ３ | １４ |

・障害支援区分別（令和４年３月３１日現在）　※平均：５．４

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | ３ | ４ | ５ | ６ | 計 | 重度・強度行動 |
| 男 | ０ | ２ | ４ | ４ | １０ | ６ |
| 女 | ０ | ０ | １ | ３ | ４ | ２ |
| 計 | ０ | ２ | ５ | ７ | １４ | ８ |

サポートらいむ（相談支援事業所）

１　事業概要

令和４年２月、障害のある人、または就労、子育てに不安がある人の思いに寄り添い、能力や特性に応じて自立したその人らしい生活が送れるように相談支援事業（サポートらいむ））を開始しました。生活に不安がある人に対しては適切な情報提供等を行い、不安の軽減が図れるように支援します。

今年度の２か月間は、実績として計上できる相談業務・成果はありませんでした。

（１）一般相談

（２）計画相談

（３）障害児相談

（４）関係機関との連携による個別支援会議及びサービスの調整

（５）地域ニーズの把握と課題の解決

２　実施内容

（１）サービス等利用計画の作成

　　　　０件（前年度　０件）

（２）サービスの調整（モニタリング）

　　　　０件（前年度　０件）

（３）一般相談と関係機関との連携

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 訪問 | 来所 | 同行 | 電話 | 支援会議 | 関係機関 | その他 | 合計 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |

（４）個別支援会議の開催

　　　　０件（前年度　０件）

３　成果と課題

４　職員研修

５　利用状況

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 合計 |
| 相談者  児数 | 者 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 児 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 延べ相談件数 | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

Ⅲ　事業報告の附属明細書

令和３年度の事業報告には、定款第３４条第１項第２号に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。